



GIKODAN 24-25 REPORT



株式会社 技工団 本社：753-0078 山口県山口市緑町6番13号 TEL 083-922-2626 FAX 083-923-5355

ごあいさつ

こんにちは、GIKODANです。
いつも皆様には大変お世話になっており、本当にありがとうございます。
このところの『物価高騰』『人不足』『DX対応』『GX対応』『トランプ関税ほか世界情勢』など、建設産業を取り巻く環境にも解決すべきテーマが沢山投げ掛けられていて、私たちに出来ることと出来ないこともある中で、色々な場面で判断を迷わせています。建設事業の見合せ・見直し・延期などが各所にて現れています。建設投資全体が減少に向かう原因にならないことを願うばかりです。
“みんながhappy!” が私たちの『ありたい姿の頂上』だと基本理念の中で掲げています。言わばこれがありたい姿『B地点』、そして現状が『A地点』。ですから『A地点』から『B地点』に向かうための計画・目標を立てるときに、現状A地点を的確に把握することが大切です。現状A地点として上記のような大きな課題があることをしっかり受けとめながら、その現状A地点から“みんながhappy!”のB地点に向けて、私たちに出来る次の四つの大きなテーマを掲げました。

- ①『主体性を強くもち、ポジティブに考え行動したい』
- ②『もっと強くなって、みんながhappyになりたい』
- ③『付加価値を増大させて、happyを実現させたい』
- ④『安全・安心・健康でありたい』

この四つの大きなテーマを受けとめて、夫々のセクションで目標を掲げて事業推進してまいります。こうした取り組みの中で、[Sustainable・持続可能であること][Transformation・変革すること]を実現していきます。そして、私たちの基本理念の中に示している、『愛され、信頼される建設企業でありたい。自然との調和を大切にしながら、確かな技術で、地域の皆さんのお役に立ちたい』いつも思っています。そして、地域の皆さんに必要とされる企業でいることができるかどうか、いつもそれが私たちのモノサシです。持続していくには、時代の要請に応じて変幻自在であることが必要です。私たちはこれまでも変わってきましたし、これからもサステナブル企業を目指して変革していきます。自然体で…』というメッセージ・考え方に照らして、道を外さないよう取り組んでまいります。

それでは、2024年度の活動についてお知らせいたします。最近の私たちGIKODANを少しばかりご理解いただければ幸いです。今後とも、変わらぬご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社技工団
代表取締役社長

作田悦次



新天街

YAMAGUCHI CITY

私たちのオフィスがあります 山口県山口市は、 この最近注目されていて、ずいぶん露出が多くなっています。

2024年1月9日に、アメリカのニューヨーク・タイムズが『2024年に行くべき52か所』を発表し、日本からは唯一『山口市』が選ばれました。ニューヨーク・タイムズでは、毎年1月に旅行先として勧める世界各地の場所を選び発表しており、2024年は、「皆既日食の道」が見られる北米、オリンピックを控えた「パリ」に続き、なんと3番目に山口市が紹介されました。選ばれた山口市民はビックリ、何かの間違いじゃないの? などなど、怪訝な顔が多く見られましたが、少しだけ誇らしげな顔もありました。レコードのB面の中に時折ある名曲のような良さ、オーセンティックな良さとの評論に預かり、少し嬉しかったのですが良い機会になれば嬉しいです。

それでも急に外国の方々が増え返る京都のようにはなるはずもなく、穏やかに欧米人らしき方々の姿がチラホラ多めには見えていて、国内からも含めて来街客・宿泊客もやはり多く有難かったのですが、今度は国内タイトルで2025年1月に累計発行部数100万部を突破した『地球の歩き方』がその『山口市版』を制作し2025年10月に発売することが決定しました。市版タイトルとしては、「北九州市」「横浜市」に次ぐ3番目の誕生となります。『地球の歩き方 山口市』を通じて、山口市民の皆さんこそが山口市の魅力を再発見することにより、シビックプライドの醸成に繋がるのではと期待しています。是非手に取って読んでみてくださいね。



サビエル記念聖堂

雪舟庭

一ノ坂川(桜)

姫山

GIKODAN ANNOUNCE

HP <https://www.gikodan.co.jp>



『技工団CM 誇りを造る篇』



『技工団CM 100年の明日まで篇』



Facebook <https://www.facebook.com/gikodan/>



N e w F a c e



経営・営業本部
管理グループ 課長
梶川 雅弘

これまで地元の長崎で、金融機関、農業関係の一般社団法人、青果卸業とさまざまな経験を積んできました。これからは妻の地元である山口で、これまでの経験と知識を活かした新たな挑戦をしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



経営・営業本部
管理グループ 主任
門田 志乃

このたび縁を得て、山口県に深く根付いている技工団に入社しました。山口市での暮らしは初めてで、建設産業に携わることも初めてです。学ぶことが多い毎日ですが、ありたい姿の頂上である“みんながhappy!”を常に心掛け、地域の皆さまのお役に立てられるよう、日々努力して成長していきたいと思っています。



生産本部
土木部 係長
吉武 智史

前職でも県発注工事を中心に様々な工事を経験し、施工管理のスキルを習得してきました。技工団での業務を通じて自身の更なるスキルアップを目指し、新しい技術の習得など主体性を持って積極的に業務を行っていきたくと思っています。与えられた役割をしっかりと理解し果たしていきたいながら、経験を活かした業務展開を心掛けお役に立てる存在になっていきたいと考えています。



生産本部
土木部 主任
小林 裕和

前職では、石油・化学プラント内でのタンクや配管、パイプラックなどの鉄部塗装や足場架設工事の施工管理に従事し、岡山県や三重県、愛媛県などをはじめ全国各地で勤務してきましたが、「地元で働き、山口県に貢献したい」という思いから技工団に入社しました。土木の仕事は未経験ですが、これまでの経験と知識を活かし、愛され信頼される人材を目指して努力してまいります。



生産本部
建築部
高橋 知希

大学では、社会建設工学科を専攻し、橋、道路、水道など、土木構造物の設計や維持管理について学びました。土木専攻でしたが、建物づくりに魅力を感じていたため、建築への道を目指し入社しました。大学でのアルバイト経験などからコミュニケーションの重要性を痛感してきたので、自ら積極的にコミュニケーション発信し、早くお役に立てるよう努力と研鑽を重ねていきたいと思っています。

技工団 × 片岡屏風店

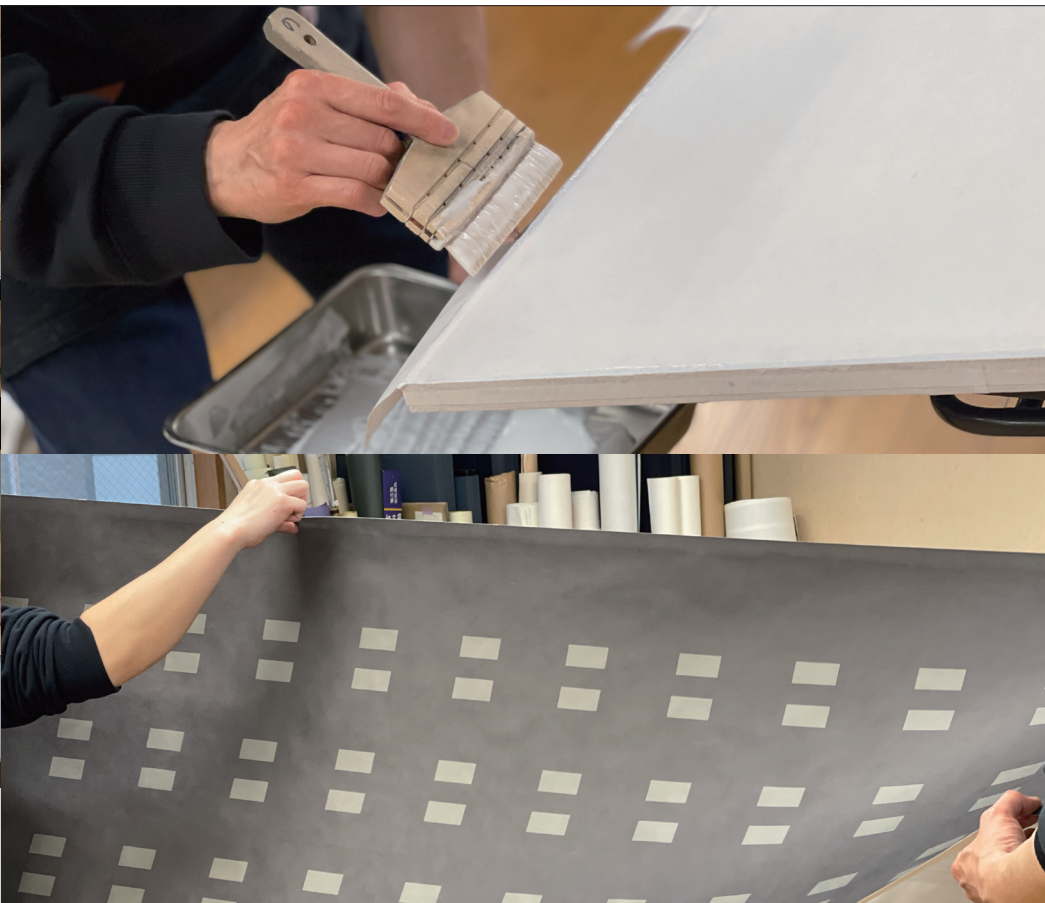
『屏風』を つくってみました。

.....

屏風って こうだよ！

屏風についての一般論的講釈
(屏風の意味・使い方の今と昔など)

日本での屏風の歴史はおおよそ1300年以上前に当時の中国大陸から伝えられたとされます。日本書紀にも記載あると言われてます。主に屏風は風除けや間仕切り、絵の保存として使われておりました。室内装飾として欠かせない調度品ではあったものの、現代では生活様式の変化によって日常で用いられることは珍しくなりました。ただし今でも婚礼などハレの場には多く使用されるなど、今も日本文化において大切な存在として活躍しています。



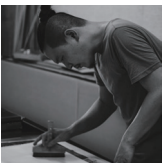
オフィスをリノベーションしてほぼ一年。お客さまと会うたり、お取引先様と社員あるいは社員同士が打合せをしたり、また会食やイベントの会場と化したり、日々の活動のステージとして活躍していて、使う側としても『場』を愉しんでいます。なかなか居心地も良く、お出でいただきました皆様には、オフィスツアーで見てもったり感じていただいたり、色々な評価や質問も受けましたし、しっかり説明もいたしましたが、概ね良い感触をいただけているようです。『語れるオフィス』をめざした甲斐がありました。しかしながら、使っているともう少しこうならないかなあと思ふものです。その一つには少し視線を遮ってくれるものが欲しい時もあります。色々と計画や物色もいたしましたが、中々適当なものが見つかりません。そうこうしてありましたある時ふと『屏風』を目にすることがあり、何かインスピレーションが湧きました。以前から、お立ち寄りいただいたお客様などにCSR広報などのメッセージボードが欲しいとも思っていましたこともあり、これはいけるかもと相談できる先をネットなどで探してみました。思うようなところが中々見つからなかったのですが、東京・墨田区向島に一軒、屏風製作専業の方が見つかりました！『片岡屏風店』さんです。あのスカイツリーから200Mぐらいの処です。浅草の川向いで昔から華やきのあった街です。お許しいただき訪問しますと、ご主人自ら対応くださり、『屏風』のいろはからご教授いただき、こちらからは今回やつてみたい思いをしっかりと伝えることが出来ました。

まず『7尺6曲1双』というのが希望の仕様らしく、高さが2・1M・六折れ・2台一組で普通に立てると幅6Mになります。そして図柄はリバーシブルにして、片面は全面GIKODAN pattern もう一面はメッセージボードとして『基本理念・CSRの基本的な考え方』から抜粋した図柄でと相談しました。図柄データは山口でいつもお願いしているデザイナーさんに起こしてもらい、データやりとりしてもらったうえで、印刷から屏風製作までを一貫して片岡屏風店さんをお願いしました。間仕切りで使ったり、ステージ正面を示すバックパネルとしてまたはメッセージボードとして場所を変えながら設置し活躍してくれています。



制作後記

今回の屏風製作にあたって 相談からの完成まで



株式会社片岡屏風店
代表取締役社長 片岡孝斗
『株式会社技工団』の仲間社長から昨年お問い合わせをいただき、東京にある弊社までお越しいただきました。

した。その際にオリジナルの屏風の相談をいただき、今回完全オリジナルの屏風を製作させていただきました。弊社でも過去様々な屏風を製作していたものの今回の屏風のように会社を象徴するような屏風製作は初めてのことで、挑戦的な機会をいただくことに感謝しております。また製作面で申し上げると、通常は屏風の裏面というのは布などを貼るのですが、今回はあまりない両面での製作であり、かつ2mを超える大型の屏風のため、製作方法を考えながら作らせていただきました。

出来てみると会社を象徴する屏風となり、弊社としてもまた職人としてもとても素晴らしい屏風を作ることが出来て大変嬉しく思います。』

片岡屏風店

1946年創業の現在3代続く屏風専門店です。元々片岡家は表具店のルーツを持っていますが、初代片岡治郎が次男ということもあり独立し今の片岡屏風店があります。創業当時は雛人形や五月人形といった節句飾り用の屏風のみを製作しておりました。その後二代目である片岡恭一が節句用屏風のみならず大型の屏風を始め、様々な屏風を製作するようになります。現在は三代目片岡孝斗が継いでおり、現代における屏風の在り方や海外への屏風の挑戦など、新しい屏風の価値を追求しています。併設されたショールームには、大型の金屏風から贅沢に金箔を施した金彩屏風、モダンアートとのコラボレーションで生み出された作品や記念や思い出を仕立てるメモリアル屏風など多彩な屏風の数々が展示してあります。墨田区「小さな博物館運動」に認定され、屏風の文化継承や屏風の普及を目的としてショールームが解放してあります。屏風の構造や、屏風の製作に使用される道具、屏風の歴史がわかる年表パネルなどを常設展示し、実際に手に取ってみることが出来る屏風も展示してあります。

CSR活動を7つの視点からレポートします。

1 ■ ■ ■ しっかりした体制、確実な仕事。 ～コーポレート・ガバナンスへの取り組み～

ありがたい姿の頂上に“みんながhappy!”を掲げています。

これのもとに基本理念『みんなのお役に立てる会社をつくります』を示し、『愛され信頼される地域人気一番の建設企業でありたい』というビジョンを標榜して活動しています。

『基本理念・CSRの基本的な考え方』を皆さんに配布しています。

私たちの大切にしたい考え方を示すことや、望まれる社員像として人づくりの方向性を社内外にお伝えすることで、私たちのことを少しでも理解していただけるよう努めてまいります。

ガバナンス整備に取り組んでいます。

これまであった社内の仕組みを整え充実させることにより、責任のある仕事、安心してできる仕事につなげています。

業務効率化・適正化に常時取り組んでいます。

DXなどを活用して既存業務の改善に取り組んでいます。電子契約、ワークフロー導入検討、鉱山部基幹システムの改善など、効率的な業務スタイルの再構築に取り組んでいます。

2025年度キックオフ・ミーティングを開催しました。

2025年度基本計画を確認し合うため、年度初日の4月1日に本社オフィスでキックオフ・ミーティングを開催、目標達成に向けて氣勢を上げる社員交流イベントを開催しました。

2 ■ ■ ■ Communication ～ステークホルダーとのコミュニケーションへの取り組み～

広報活動を充実させています。

ホームページは人材育成に関するコンテンツや毎月定期配信させていただいていますメールマガジンのバックナンバーを中心に内容を更新しております。引き続き、Facebook・メールマガジン・GIKODAN 24-25 REPORT・TVCMなどで情報を発信しています。

デジタルとリアルな役割分担

デジタルや仕組みで効率向上し捻出できた時間をリアルのコミュニケーションにあてるよう考えています。コロナ禍を経て、やはりモノづくりも、人づくりもリアルなコミュニケーションを組み込むことが良い結果つながると考えています。

労働災害防止協会の活動、お取引先の皆さんと愉しく実行できました。

総会・交流懇親会、合同パトロール、労働衛生週間・秋の交流会、安全祈願旅行など。生産活動にご協力いただいているお取引先の皆さんとの大切な場と捉えています。

社員旅行・新年会、愉しく盛り上がりました。

平素各地作業所にて離れて仕事をするスタイルであるため、新しく入社したメンバーや部門が違う者同士としての貴重なコミュニケーションの機会です。

3 ■ ■ ■ お役に立てる。 ～お客様への取り組み～

BIM,CIM,ICT施工のレベルアップ i-construction Stage2.0

山口県内ではトップでチャレンジする機会を得ました。データ活用による作業待ち防止や工程調整、最適な要員配置による効果の検証及び施工データプラットフォームの構築に向けた必要データ確認のための試行工事に取り組めました。

デジタルツールの活用

AR・VRや3Dプリンタを用いることで、よりわかり易くアウトプット。3Dモデルを出力できるようになり、打合せ参加者の理解度や課題検討確度が向上しました。また杭打管理システム「パイルウォッチ」も試してみました。鉄筋計測技術「Modely」の仕様事例も増加。

中国地方整備局局長表彰

DX、GXにチャレンジした「令和4年度徳山・豊田道路金道地区第7改良工事」について、中国地方整備局長より優良工事として表彰されました。新技術試行等での技術力蓄積と働く者の健康を含む安全安心を両立し、今後も「みんなのお役にたてるよう」邁進してまいります。

国土交通省工事成績優秀企業認定（ゴールドカード）

4 ■ ■ ■ 地域と共に。 ～地域社会・マーケットへの取り組み～

建設業の次世代人材確保への活動に参加しています。

建設業に従事する若年者～ベテランまで幅広い世代への教育・講習や出前授業など、山口県内の大学・高専・高校・中学校・小学校など地域の企業・学校との勉強会などへの参加・協力しています。

地域ボランティア活動・催事へ参加・協賛しています。

ボランティアロードとして国道9号糸米交差点から山口総合庁舎までの歩道清掃を20年近く実施しております。また工事地域での清掃活動などへの積極的参加のほか、地域催事や山口県経営者協会、山口経済同友会、山口商工会議所などの地域経済団体などへ加入継続し、その活動に積極的な参加・協賛をしています。

権野川、吉敷川等の災害復旧工事への取り組み

冬場の融雪作業に今年の冬も取り組みました。

湯田地区消防後援会賛助会員

5 ■ ■ ■ 良識・Compliance ～良識・コンプライアンスへの取り組み～

労働時間と休日の管理取り組みについて

労働時間の上限規制撤廃に向けた労働時間や有給休暇取得のコントロールを6年前から推進して、2024年も要求レベルをクリア出来ています。

電子帳簿保存法への対応

育児介護休業法、障害者雇用促進法改正への対応準備

企業への熱中症対策義務化施行に向けた再確認

6 ■ ■ ■ 人づくり ～人づくり・次世代への取り組み～

ライフワークバランス（LWB）の実現への取り組み

ポジティブであることは仕事の質と効率を高めてくれます。ポジティブであるためには良いライフワークバランスを全員で作り出し、維持されることが大切です。生活の質（QOL）向上を目指すところです。

人事制度改定の取り組み

『基本理念・CSRの基本的な考え方』改訂と人事制度改定し、実行の年となりました。会社として社員の成長を支援する仕組みを人事制度により明確に示し、社員一人ひとりが求められているミッションや力量を理解し、易く考えて、さらなる成長のステップアップをサポートしています。

若手技術者交流会

建設ディレクター育成と活躍の場を提供

若手中堅職員レベルアップ研修

インターンシップの積極受け入れ

長期OFF・JTによる初期教育

7 ■ ■ ■ 環境・健康安全・品質 ～環境・健康安全・品質への取り組み～

施工検討会による技術伝承

施工検討会の充実に取り組んでいます。経験が豊富な技術者であっても、『初めて』や『久しぶり』の工種・工法があります。若手や中堅技術者であれば、その機会も多くなります。社内の知恵・経験の集約と、より詳しい社外の知見も活用することで、しっかりとした協議を行い、部門・組織として安全と品質の向上に取り組んでいます。

山口県建設業労働災害防止大会優良賞受賞（防府市防府浄化センター建設工事）

全社員を対象とした、安全運転講習

多様な社会要請をCSRとして捉える

基本理念『みんなのお役に立てる会社をつくります』を実現するために、CSRを戦略的に捉え、それに必要なヒトやモノの経営資源の適切な投資を継続していきます。SDGsやGX、ESGなど、いずれも社会からの要請として、CSRの中で受けとめ、十分に配慮し応えていきます。





2024.04

キックオフパーティ



新社屋のホールにて行いました。ISO'SBARさんのキッチンカーも登場。何やお洒落なカウンターもあります。この一年に入社した社員は初めて全社員が集まる場への参加でした。会社の目標、各部の目標、個人の目標、一歩ずつ着実に達成できるよう邁進していきます。

土木・建築部安全パトロール



土木部と建築部の共同現場の現場安全パトロールへ勉強のために参加。安全対策に関する項目で、「良好な現場の維持状況」として足場の整備状況を挙げており、様々な意見に触れることが出来ました。今後も現場をより良くするために互いに協力し、学び合える関係を深めていきます。

リクルーターとして



土木部 1 年目社員の「富士教育訓練センター研修参加&入社 1 年を振り返り」の報告会を開催。報告の中で、「就職活動時の説明と入社してからの環境にギャップがなかった」とのレポートがあり、採用担当としては、最高の喜びでした。入社 2 年目、どんどん成長していく姿が楽しみです。

2024.07

全国安全週間・合同パトロール



協力会の皆さんと技工団社員による合同パトロールを実施しました。いつもとは違った目で現場を見ていただくことで、新たな気づきを得たことが出来ました。引き続き協力会の皆さんと一丸となって労働災害ゼロの歩みを進めていきたいと思えます。ご安全に！

ミライズイベント



Megriba のコミュニティスペースで開催された、学生向け新規事業開発体験プログラム Mirise プレイベントに講師として参加しました。グループワークを通して、他の参加者との実践的なスキルを身に付けるとともに、学生生活の思い出に残るビジネス体験の機会を提供する山口県主催企画です。

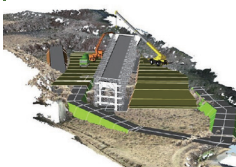
ライフワークバランス



働き方改革も浸透してきました。汗を流してリフレッシュする。仕事終わりは趣味の時間を満喫しています。…私ではないですが、フルマラソンを走り切る我が社のアスリートを偶然見かけたのが撮った写真を偶然見かけたの。夕焼けの菊ヶ浜を鑑賞と走る道は追いかけ撮影するのに苦勞しました。

2024.05

鋭意計画中！



この度「令和 5 年度俵山・豊田道路木津津地区第 4 改良工事」を受注し、4 月 1 日より工期開始となりました。本工事は、長門市俵山での施工となり、BOX カルバートを中心に構築していきます。現在、作業ヤードや工事用道路等を 3D モデルで配置し、どうやって施工を進めていくかを検討しています。

嘉川保育園落成式



嘉川保育園増改築工事は今年 3 月末にすべての工事が完了いたしました。工事期間中も地域の皆さんから温かい言葉を頂く機会も多く、「完成後の園舎も保護者や地域の方に喜ばれています」と関係者の方よりお声掛けを頂きました。地域に愛され、子供たちの楽しい日々の一助になれば幸いです。

同意会準備委員会のおしごと



某Y高校の同意会の当番年となり、8 月の総会開催に向け準備委員会の一員として昨年の準備段階から関わらせてもらっています。活動を通じて同期の輪が約 30 年ぶりに繋がっていく、同意の皆さんとも繋がりができる、地域の皆さんとも話題にできる等々、苦勞ばかりではないと感じています。

2024.08

ふとんかご設置



現在、西寺川砂防 1 工事では、梅雨の降雨により、埋戻しを予定していた場所から湧水が出るのがわかり、その処理のためにふとんかごの施工を行っています。ふとんかごの組み立てから割栗石の詰め込みにかかるまでの一連の作業は、手作業で実施しています。

自転車道開通



「樺野川災害復旧工事 2 工区」ついに完成し自転車道を開放しました。完成検査は済んでおりませんが、県の方にも「開通までです」と聞いて合わせがあったそうで…。そこで担当に確認してもらい、開放することになりました。早速、たくさんの方が利用されています。めでたし、めでたし。

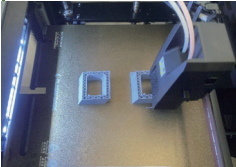
親子で裸坊に参加



7 月 20 日に行われた山口祇園祭に親子で裸坊として参加、六角神輿を担いできました。私自身は神輿担ぎの経験が何度ありましたが、今回は高校生の子もどろろと誘ってみたところ意外にもOKの返事でした。インドア派の息子でしたが、思いのほか祭りの雰囲気を楽しんでくれたようです。

2024.06

初めての3D プリンター



俵山・豊田道路木津津地区第 4 改良工事で作成した 3D データをもとに 1/100 スケールのカルバート BOX 模型を作成しました。私は初めての作成でしたので、できるか心配でしたが、内部のハンチや水路壁もしっかり再現されています。ポチッとすることで 3D プリンターが自動作成してくれます。

躯体工事が進む



サンヨー宇部様の本社棟リニューアル工事にて、鉄骨建方、土間・スラブ打設が完了。建物の形が見えてきました。建物の形がより具体的にできてきたため、関係者の方々が足を止めて現場を眺めることが増えたように思います。これから外装工事にも入り、建物完成に近づいていきます。

社員旅行・念願の上陸2人目



念願が叶いました。長崎港のターミナルは「高松伸」設計であり、テーマを決めて面白い設計をすると話題になった設計士です。その建物に見送られ、軍艦島上陸。ガイドさんによると「日に日に形が変わる」くらい崩壊が進んでいるようです。人間の力は自然の前ではやはり微力です。

2024.09

橋の床版部分の剥落対策



劣化した床版の断面修復の後、将来的な剥離や浮きが発生した際の第三者への影響を低減する目的として設計されています。この橋では市道にかかる範囲を施工しました。ガラス連続繊維シートがタテ、ヨコ、ナメの四方向に並んだものを構造物に貼り付け、コーティング材で保護していきます。

インターンシップ



西寺川砂防 1 工事では、8 月 26 日から 28 日の 3 日間にわたり、山口農業高等学校のインターンシップを実施。初日と 2 日目は、主に光波、レベル、杭ナビを使用した測量の実習を行い、3 日目は、点群データや 3 次元設計データを用いた土量計算や現況断面の抽出作業なども体験してもらいました。

工事完了



長かった工事もいよいよ完了を迎えます。この建物は左右に分けて躯体を立上げ、1 階 7.3m、2 階 9.9m を 2 回に分けて打設を行いました。プラント設備の開口もあり、下から見上げると迫力ある室内空間が広がっています。外観では 4 階建てに見えるのも納得できます。今回は社内で、土木と建築が協力したコラボ施工現場でした。

2024.10

ブドウで笑顔を



5 年前に亡くなった岳父のブドウ畑を引き継ぎ、育て方をインターネットで調べながら栽培し、収穫したブドウを近所などあちこちに配っていました。技術的にはまだまだで、満足のいくものができていませんが、子どもたちの喜ぶ姿を励みに、美味しいブドウ作りに努めています。

2025年度内定証書授与式



10 月 1 日、2025 年度内定証書授与式を行いました。内定証書の授与が行われ、内定者から今後の抱負などを発表いただきました。内定証書授与式後は、座談会や昼食会を行い、親睦を深めました。数ある企業の中から当社を選んでもいただき、ありがとうございます。

業務改善で働きがいを



鉱山部では、業務改善と作業分担を続け、徐々に退社時刻が早くなっています。上司の誘いで、金曜の夕方から遊漁船にのってケンサキイカを釣りに行きました。金曜の夕方にこのような娯楽を楽しむ余裕が少なく、この度はとても充実した時間を過ごすことができました。周囲の方々に感謝しています。

2025.01

防府市最初のパン屋さん



松崎幼稚園において、安全祈願祭を行いました。100 周年事業として携わらせていただいた「あそびの家」では、150 年前の古民家を再利用し、グッドデザイン賞などの受賞に貢献することができました。今回の工事は、「防府市で最初のパン屋さん」の建物を再生し、園舎とするものです。

若手技術者の成長



山口市嘉川にある石野豊店様の増築工事が竣工いたしました。本工事は若手技術者を中心に施工管理を行いました。これまでの経験を基に、考え、悩み、周りに相談することで課題を乗り越えてくれました。竣工に至るまでの彼らの成長した姿を目の当たりにし、大変頼もしく感じました。

みんながhappy 新年会



新年会を開催しました。会場は当社から至近距離にあるセントコアさん。MC は若手に担当してもらい、2024 年度入社した仲間から紹介し、続いて社長によるあいさつ。そして、乾杯の挨拶へと続きました。このような機会を大切にしながら、さらなる良い会社づくりに努めてまいります。

2024.11

ネットヨタ山口 綾羅木マイカーセンター



ネットヨタ山口さまの綾羅木マイカーセンターが 10 月 26 日にオープンを迎えられました。新車販売店跡地に、中古車販売店の綾羅木マイカーセンターを移転・新築され、以前の店舗より敷地が広くなり、展示車両の数も増加しました。これからも信頼にお応えし、丁寧な仕事を心がけて参ります。

記録的大雨



台風 21 号から変わった熱帯低気圧や前線の影響により、大雨が発生し、国道 191 号が冠水しました。阿武町の現場に数日間従事していますが、これまでの道路冠水は初めてです。一般車両が水没し、立ち往生する状況でしたが、他社の皆さんと協力し、安全な場所へ車両を移動させました。

若手社員の成長に感謝



山口大学にて、工学部社会建設工学科 1 年生 80 名を対象に、『ゼネコンとは』『道路ができるまで』『ICT施工』について、講義を行いました。先輩のサポートを受けて資料を作成し、3 名の若手社員が講師を務めました。まだまだ若手とは思っていましたが、その姿に「成長」を実感しました。

2025.02

N SPOTオープン！



山口市平井に光東株式会社様の新施設がオープンしました。学生向けの長期レンタルカー KOPOLLO のオフィスやイベントスペースを兼ね備えています。KOPOLLO は企業ブランディングと自動車利用を通して豊かな学生生活を実現してもらうことを目的にスタートされたサービスです。

真っ白な土地



『ネットヨタ山口 山口東店』の工事現場では、既存店舗の解体工事が完了し、今後、安全祈願祭を行います。寒波の影響による降雪により、現場は文字通り真っ白になっています。安全祈願祭が無事に終わり、今後、引き続き無事故でお願いいたします。お引き渡しができるよう万全を期してまいります。

神田京子大独演会 in 山口



2 月 24 日に KDDI 維新ホールで開催された「神田京子大独演会 in 山口」に行ってきました。神田京子様とは、技工団労働災害防止協力会のイベントで幾度かお世話になったご縁があります。『浪花栄一伝』を新一万円札にちなんで 1 万人に伝えるプロジェクトが、この山口の地で達成されました。

2024.12

Porscheショールーム棟・工場棟の完成



山口日産ボルシェ新築工事におけるサービス工場の完成とお引渡しが無事に完了いたしました。2025 年 1 月のグランドオープンに向け、敷地内の周辺整備を実施してまいります。お客様の満足をに向けたお手伝いが出来ることを誇りに感じております。完成まであと少し！ご安全に！！

俵山・豊田道路木津4 工事 鉄筋施工中



ボックスカルバートの足場の組み立てが完了し、現在鉄筋の組み立て作業を進めています。当社は 3D 配筋検査システム [modely] を導入していますが、私自身は今回の工事が初めて [modely] を使用する機会となります。従来の検査方法と比べてどれだけ効率的になるか楽しみにしています。

2025.03

工事完了



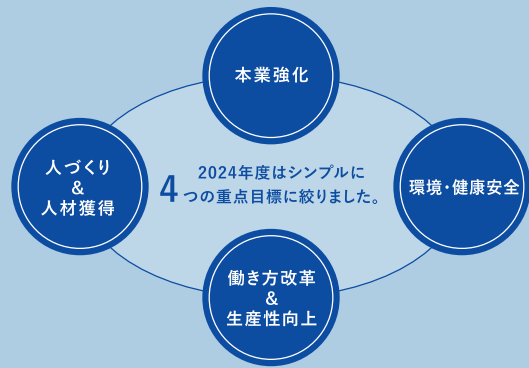
令和 5 年度木下防災宇田地区第 6 改良工事について、本日、完成検査を終了し、無事に工事が完了いたしました。ICT 施工ステージ 2 の試行など、数多くの貴重な経験を積み重ねることができました。次の現場でもさらなる成長を目指し、引き続き努力を続けてまいります。

山口大神宮にて



富司さまのお話で敷地内に技工団の名前が入った石があることを教えていただきました。『参道園 技工団 昭和四十一年十月』とまでは読めるのですが…。協力会の安全祈願祭でも毎年お世話になっている近所近所大神宮ですが、新たな発見があり新鮮な気持ちになりました。

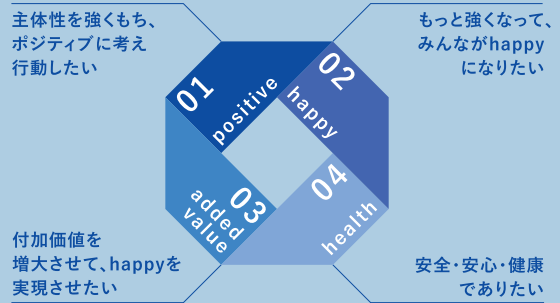
2024年度全社重点目標



『本業強化』へ目標を集中させて、
“みんながhappy!”
を実現していきます。

2025年度全社重点目標

これまで毎年度掲げた目標推進の成果として、
個人も会社組織も変化・成長することができました。



2025年はこれまで築いてきた仕組みをより各々が『自分事』捉え、
さらに**ステップアップ**にチャレンジしていきます。

guest message



山口日産自動車株式会社
代表取締役会長 末富 喜昭 様

仕上がりは常に期待以上、工程管理はチーム力と信頼感、アフターフォローは誠実。技工団さんとの関係は長い。店舗のコンセプト・ラフ図面は私の担当で、本社敷地のオートモールの再開発を 2012 年より本格化し創立 95 周年の 2024 年末のボルシェショールームでほぼ完成した。2029 年 100 周年にむけオリティーのアップを目指します。
南北 100m のサーキットラインがショールームを貫くレイアウトは国内外でも例を見ない建築となった。本地はパワースポットといわれており、その秘密はショールーム2階にて展示解説し、県内外から特別な来訪者のご縁が広がっています。
旧ボルシェセンターは、コンサート・イベント会場として MLG HALL(モビリティ・ライフ・グループ・ホール)として変身。
次世代を応援する 2019 年開店「とく選文庫」は技工団本社オフィスリノベーションのホール本棚コーナーの選書にも採用いただいています。
近年の GIKODAN さんのブランディングには目を見張るものがあり、作間社長の穏やかなお人柄と環境変化への対応力には敬意を感じます。
さらなるご発展を祈念しております。



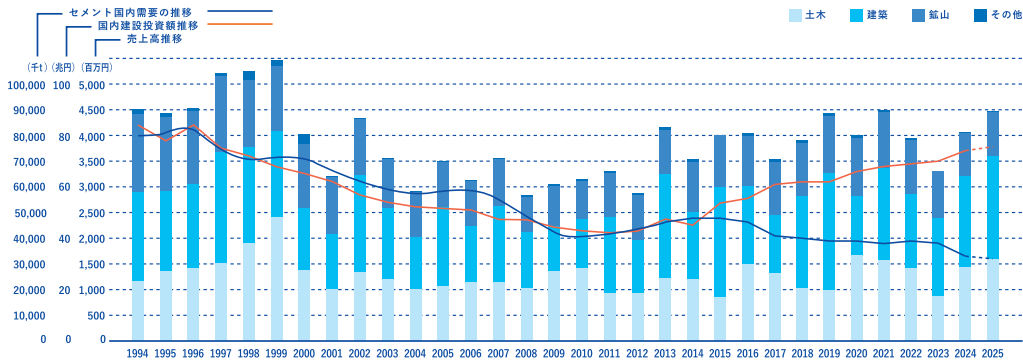
株式会社三友
常務取締役 萬谷篤史 様

"みんなが happy !", GIKODAN の会社説明の冒頭には、ありがたい姿の頂上としてこう揚げられています。「みんな」とはお客様、私たちのような取引先及びすべてのステークホルダーを意味しており、その合言葉を自問しながら「考え行動する」ことを実践する、とされています。現在、日本だけでなく世界中で余裕がなく、経済活動においても自分(自国)さえ良ければいいという風潮が広がっています。一方で GIKODAN さんは内部ではオフィスリノベーションにより、社員がポジティブになれる環境を創り、仕事の質を高めるように工夫されたり、外部に対してもパートナーシップをしっかり保つ取り組みを積極的にされている雰囲気を私は肌で感じています。常に氣にかけて下さっていることに心から感謝しております。
私たちは地方に住み、いま沢山の課題に向き合っています。今後も少子高齢化、若者の流出、産業衰退、人手不足などがさらに進んでいくと思われます。これらの課題にはすぐに答えの出ない時代です。こうした中で、最近ある書籍の中に、自分で考えているつもりでも、実は誰かの意見や文献、chatGPT などの生成 AI で答えを見つける「作業をしているにすぎない」、と書いてあるのを見てハッとさせられました。省みれば自分もつい同じようなことをやっています。自問しながら「考え行動する」ということは、とても深く難しいことなのだと思います。
今後も私たちはお客様からヒントをもらいながら、"みんなが happy !"になれるように汗をかきながら考え、お役に立てるように頑張っております。

会社概要

社名	株式会社 技工団	事業内容	〔土木部〕土木工事の設計・施工・維持管理 道路、トンネル、橋梁、ダム、上下水道、宅地造成、鉄道、景観整備、公園、共同溝、ソーラー設備、地盤改良工事など 〔建築部〕建築工事の設計・施工・維持管理 オフィスビル、店舗、医療・福祉施設、集合住宅、戸建住宅、学校、スポーツ施設、その他施設など 〔鉱山部〕石灰石鉱山の採掘・積込・運搬・関連工事など UBE 三菱セメント伊佐鉱山、太平洋セメント重安鉱山、UBE 三菱セメント苅田鉱山 〔その他〕 不動産賃貸、その他			
本社所在地	753-0078 山口県山口市緑町 6 番 13 号	技術資格者	技術士（建設部門） 技術士補（建設部門） コンクリート診断士 ME メンテナンスエキスパート 一級土木施工管理技士 二級土木施工管理技士 一級建設機械施工管理技士 一級建築士 二級建築士 一級建築施工管理技士 二級建築施工管理技士 一級管工事施工管理技士 一級造園工事施工管理技士 一級舗装施工管理技術者 二級舗装施工管理技術者	1 名 2 名 3 名 1 名 31 名 9 名 4 名 7 名 3 名 9 名 3 名 1 名 5 名 4 名 1 名	建築積算士 屋外広告士 推進工事技士 福祉住環境コーディネーター三級 乙種上級保安技術職員 露天採掘技術保安管理士 甲種火災類取扱保安責任者 上級保安技術職員 公害防止管理者 甲種防火管理者 建設ディレクター 第一種衛生管理者 宅地建物取引士 二級建設業経理士 二級ファイナンシャルプランニング技能士	1 名 1 名 7 名 1 名 3 名 9 名 34 名 3 名 3 名 1 名 2 名 6 名 1 名 8 名 1 名
創業	1946 年 5 月 5 日	主要取引先	国土交通省・日本下水道事業団・防衛省・法務省・農林水産省・山口県・山口市・山口大学 N E X C O 西日本・JAグループ・MUCC・UBE・太平洋セメント・ブリヂストン・コマツ・中国電力 ほか民間企業・団体・個人			
会社設立	1948 年 3 月 5 日	表彰	国土交通大臣表彰（優良公共建築） 国土交通省中国地方整備局長表彰（優良工事） 国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所長表彰（優良工事） 山口県知事表彰（優良工事） 山口市市長表彰（優良工事）			
代表取締役社長	作間 悦次					
許可・登録など	建設業許可 山口県知事許可（特 -6）第 22382 号 一級建築士事務所登録 山口県知事登録 N 第 344 号 品質マネジメントシステム ISO9001：MSA-QS-1186 環境マネジメントシステム ISO14001：MSA-ES-724 労働安全衛生マネジメントシステム ISO45001：MSA-SS-61 地域建設業の BCP 事業継続計画 国土交通省中国地方整備局長認定 第(5)R6-068 号 産業廃棄物処理業許可（収集・運搬）第 03505105686 号 山口県屋外広告業登録 山口県知事第 365 号					
資本金	50,000 千円					
社員数	104 名（2025 年 4 月現在・常勤社員）					

■売上高の推移・国内建設投資額の推移・セメント国内需要の推移



■事業所等

- 本社・土木部・建築部
山口市緑町6番13号(ドコモ山口市ビル隣り)
- 鉱山部
美祢市伊佐町伊佐(UBE三菱セメント山口市工場伊佐地区内)
- 平川資材センター
山口市黒川2269番地(NAP隣り)
- 泉都町ハイツ・BCPオフィス
山口市泉都町10番21号(湯田交番裏手)
- 新山口オフィス
山口市小郡令和1丁目1番地1号
(JR新山口駅北口 KDDI維新ホールMegriba)

(2025 年 4 月現在)